

～ 認知症の方が暮らしやすい地域づくりへ ～

日本全国縦断！ 認知症の方と一緒にタスキをつなぐ『RUN 伴』に取り組みます



RUN 伴 T シャツは  のロゴ入り

メディカル・ケア・サービス株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役：山本教雄、以下、MCS）は、認知症の方と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、認知症の方やそのご家族、地域の方とともにマラソンや応援に取り組む『RUN 伴（ランとも）』に、全国の「愛の家グループホーム」で取り組みます。

■認知症グループホーム運営居室数日本一！ 認知症専門会社として、全国の事業所が参加します

MCS は、1999 年の創業以来、認知症高齢者対応の「愛の家グループホーム」を主軸に、日本全国 300 箇所以上で認知症ケアに特化した事業を展開。2017 年 10 月には、グループホームの運営居室数が日本一となりました。政府の新オレンジプランの中でも、グループホームは、地域における認知症ケアの拠点として積極的に事業を展開することが期待されており、MCS では、『地域との共生』を企業ビジョンの一つとして掲げ、日頃より地域との交流に力を入れています。

『RUN 伴』は、NPO 法人 認知症フレンドシップクラブによるプロジェクトで、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を目指す取り組みです。MCS はこの理念に共感し、認知症啓蒙活動の一環として、以前より全国の事業所にて協賛・参加をしてきました。本年も、『RUN 伴』を通して、地域に根差したグループホームの特徴を活かし、「認知症の方が暮らしやすい地域づくり」に貢献していきたいと考えており、昨年、北海道を皮切りに取り組みをスタートさせました。

■7月8日北海道帯広市にて5事業所が参加しました



ご入居者もランナーとして参加し、地域の方とタスキをつなぎました。タスキをつなぐ中継地点の事業所では、ご入居者が、お茶をふるまわれたり応援として参加するなど、ランナーを盛り上げていただきました。（参加事業所：愛の家グループホーム帯広西 11 条、なかしべつ、帯広東 12 条、帯広共栄、帯広若葉）

<開催日程・MCS 参加地域>

エリア	日程（予定）	MCS 参加地域（MCS 職員・ご入居者ランナー：280 名）
北海道	7 月 8 日、20 日	北海道（札幌市・帯広市・石狩市・標津郡）
東北・新潟	9 月上旬	宮城県（仙台市・多賀城市・石巻市）、福島県（福島市）、新潟県（上越市）
関東	9 月～10 月上旬	茨城県（石岡市・ひたちなか市）、埼玉県（さいたま市・春日部市・新座市） 千葉県（千葉市・船橋市・館山市・佐倉市・市原市）、東京都（葛飾区・調布市） 神奈川県（小田原市）
長野	9 月上旬	長野県（伊那市）
北陸	10 月下旬	富山県（高岡市・南砺市）、福井県（勝山市）
中部	9 月下旬	静岡県（静岡市・浜松市・沼津市・熱海市） 愛知県（名古屋市・豊田市・豊橋市・弥富市・岡崎市・知立市・安城市・刈谷市・知多市・常滑市・海部郡）
関西	10 月下旬	三重県（桑名市・多気郡）、大阪府（堺市・泉大津市）、兵庫県（高砂市・加東市）
中国	10 月中旬	岡山県（玉野市）

RUN 伴とは

NPO 法人 認知症フレンドシップクラブによるプロジェクトで、認知症の方やそのご家族、介護者、地域の方々がともにオレンジ T シャツを着てタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。地域の方が、認知症の方とともに喜びや達成感を共有することで認知症の方も地域とともに暮らす大切な隣人であることを実感いただくことを目的とした取り組みです。

【会社概要】

メディカル・ケア・サービス株式会社

1999 年に埼玉県さいたま市で創業。認知症高齢者対応のグループホーム「愛の家」を主軸に、一貫して認知症ケアに取り組み、その専門性を強みとした多様な介護サービスを展開。2017 年 10 月には、グループホームの運営居室数が日本一となり、同年 12 月には居室数 5,000 室を突破しました。また、急速に介護市場が拡大する中国や東南アジアでも積極的に事業を推進しています。

設 立 : 1999 年 11 月 24 日

所 在 地 : 埼玉県さいたま市大宮区大成町 1-212-3

代 表 者 : 代表取締役社長 山本 教雄

従 業 員 : 約 5,900 名（連結）

拠 点 : 日本国内 28 都道府県 303 箇所、中国上海市・南通市・広州市、マレーシア

(2018 年 8 月 1 日現在)

<本件に関するお問い合わせ先>

TEL : 03-6895-7260（担当：経営企画室 安國） MAIL : ml_keieikikakushitsu@mcsbg.co.jp